



ほけんだより 2月号

文責：福田

日中は暖かな日差しもありますが、朝夕は張りつめた冷たい空気や低い気温で乾燥し、子どもたちの肌もカサカサになりがちです。お風呂上りにはしっかり保湿し守ってあげましょう。寒さで背中も丸くなりがちですが、2月4日は立春であり暦の上では春を迎えようとしています。少しだけ背中を伸ばして上を見てみると、園庭のロウバイの木にもつぼみがたくさんついています。いい香りとともに黄色い花が咲くのが楽しみです。登降園の際にお子様と一緒にぜひご覧ください。



★インフルエンザB型 流行のきざし★

園では年末にインフルエンザA型が流行しましたが、年明けからインフルエンザB型が近隣で流行っているとの報告を受けました。

一度インフルエンザに罹患しても型が違えば再度感染することもあります。

予防接種の予防効果も、接種後3ヶ月から5ヶ月間くらいで消失するようです。

感染症が出た場合は、玄関横の「感染症おしらせボード」でお知らせいたしますので、毎日ご確認ください。



★きりん・らいおん・ぞう組の保健の日★

手洗いを中心にお話をしました。園では戸外遊びから室内に入る時や、トイレの後、食事の前など手洗いを行います。この時期は水も冷たい為かサッと終わらせてしまうお子様が多い為、洗う箇所の順番を決めて練習をしました。

- ①手の甲
- ②指の間
- ③手のひら・指先
- ④手首



子どもたちは、この順番をしっかり覚えていたので、ご家庭での披露もあったかと思います。まだのご家庭はお子様と一緒に手洗いをしてみてください。指先と手首の洗いが特に上手でしっかりバイ菌を落としていました。タオルでしっかり拭き上げることも大切ですので、手洗いがしっかりできた後は、拭き上げまでの確認とできたことは褒めてあげることで習慣化していきましょう。

※咳エチケットのお話もしています。咳がひどく出るときはマスクの着用もお願いします。